



東江 順子

師走と聞くと、一線を引いた者も何となく落ち着きませんね。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今回は、各方面での4期生の活躍の状況を載せています。特に、年に2回ほど実施されている「バスハイク」は好評で、今回は5期生の西尾さんにご投稿をお願いしました。ただ、残念なのは安くて盛りだくさんの行事なのに4期生の参加が少ないことです。旧交を温めるには最適な企画なのに残念です。次回は暇を見つけてご参加ください。二面に新年の幸運を願って「幸せを呼ぶ三本松葉」を入れています。

## 小さなコミュニティ そこにあった

副会長 中尾三郎

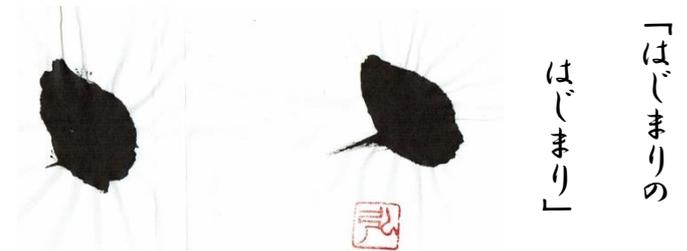
すこし堅い話になります。社会全体が進む社会的孤立の状況についてです。地域社会、家庭、職場で同時に行きつづつあります。人間関係希薄化の現状です。社会的孤立が高齢者や育児家族だけではないことです。中壮年期男性や、安定した職に就けない若者について、具体的にどのような問題点があるのか、混沌として予測を許さないのが現実です。ここで話は、人と人との原点にもどります。

先日4期生を中心に、恒例の日帰り旅行が実施されました。山口市の毛利邸を起点に、近隣の名所旧跡を周りました。往年の老若男女が紺碧の空の下で毛利邸周辺や山々の紅葉を、ひととき鮮やかに楽しみました。日頃の喧騒を忘れるには十分なバスの旅でした。バス車内は人間関係の希薄さや孤立など、そこは無縁の世界でした。特に毛利邸の手入れの行き届いた庭園は、感動の声があちこちで起きていました。

その昔私は習いたてのゴルファーで、この地のゴルフ場で2,3度プレイしたことを思い出しました。当時は毛利邸の門をくぐり抜け、山岳コースがそこにありました。確か9ホールでした。門に入って右手に毛利邸があることなど全く関心が薄かったことを思い出しました。

今回の旅は、半世紀ぶりの邂逅でした。当然感慨も一入でした。帰りの車内では満足感そのもの、無縁社会など遠い何処かの誰かのたわごとのようでした。

年末年始にあたりまして、平家物語③「年去り年来れ共、忘れ難きは撫育の昔の恩」よい年でありますように願います。



「はじまりのはじまり」

## 夢追いすてきな仲間たち 2017

2017年11月5日〔日〕

ウェルとばた 多目的ホール

プレゼンテーションとして、健康活動について香月さんが発表し、その活動状況としてひまわりタイチーと北九体操を実演しました。



身体の柔軟性とバランス感覚がいかに衰えているか感じさせられます。

作品展示は若松・高塔山でのアジサイの花たち、その前に三好さんがアジサイを生けました。



アトラクション

「スーパー玉すだれ」男前久保さん、繁松さん、山地さん他にも第13回なかまアマチュア寄席等年間いろいろところで活躍をされています。

「上手に失敗するようになった。」久保さんのコメント。

## バスハイクの感想

5期 西尾 勝

4期主催の山口バスハイクに参加した。

今までに山口は何回も行っているつもりだったが新しい発見が色々あった。

最初毛利邸庭園に行った。防府は毛利本家ではなく支藩の城下町と思っていたので、防府市毛利本家の邸宅があるのが不思議だったが大正元年に出来たと聞いて納得した。唯大名でなくなった毛利家にこれ程の庭園を造る財力があったことが不思議に思えた。

紅葉の木々がきれいだったことと、松の葉が通常2枚のところ3枚で20cm以上と非常に長いのが印象的であった。

瑠璃光寺の五重塔は何回も行ったが、今回初めてボランティアガイドさんの説明を聞いた。構造等で新しい発見があった。

最後に楊貴館で温泉に入った。肌がぬるぬるするアルカリ性の温泉であったが、同じ泉種が四国松山の道後温泉にあり、松山時代を思い出して懐かしかった。

予定の角島大橋に行く時間がなく行けなかったが、費用も適当で楽しい旅行であった。

幹事の皆様、有難うございました。来年も又参加させてもらいたいと思っていますので宜しくお願いします。



## 穴生学舎食の祭典「夢追亭」 於：穴生学舎

平成29年10月14日(土)・15日(日)

初日は曇り一時雨、2日目は終日秋雨前線による雨に祟られましたが、企画委員の呼びかけによる延べ25名のスタッフの素晴らしいチームワーク・知恵と工夫で乗りきり昨年以上の収益を上げることができました。

九州北部豪雨復興支援として収益30,768円と募金合わせて35,768円は、義援金として被災地へ寄付しました。



九州作家「吉志学舎」訪問日より

## 吉志学舎のきょう・あした

門司区吉志の背に風師山、眼前に周防灘に臨む風光明媚な田園風景の中にたたずむ江戸末期の建造物「局邸」で4月16日のオープニングセレモニーから8カ月が経ちました。

そして今吉志学舎では法律講座、介護・社会保障講座、英会話講座を定期的に開講しています。実務面では障害者と共生して畑を耕し収穫の喜びをともに味わっています。

11月にはもち米の寄贈により、地域の住民を中心に餅つき大会をしました。12月には、懇親会を行い、依りきずなが深まっています。

今後も講座を増やす予定です。関心のある方は、

是非参加下さい。

代表

中尾三郎氏より聞取りました。



## 今後の主な行事

- 「第5回北九州マラソン」30年2月18日 (日)  
4期よりボランティアとして7名参加予定
- 「30年度4期同窓会総会」  
30年3月を予定しています。

## まっ赤な秋山口バスハイク

東江 順子

2017年11月25日(土) 7:00~19:00

参加者 4期 8名 4期以外11名

八幡駅—毛利邸・庭園—常栄寺雪舟庭—瑠璃光寺五重塔—ホテルかめ福昼食—元乃隅稻成神社—ホテル楊貴館入浴—道の駅北浦街道豊北—八幡駅

天気にも恵まれ八幡駅を出発。

毛利邸庭園のもみじの赤に歓声!

雪舟庭は京都のお寺のよう。

五重塔では、何故地震に強いのか構造を学び感心!

かめ福洋風ランチに舌鼓。

稻荷神社では、鳥居の上の賽銭箱にみごと入った人もいて、きっと願いが叶うことでしょう。

アルカリ性単純泉 (PH9.6) で、皆楊貴妃を夢見、美人になった気分。お肌もすべすべに!

道の駅では、かまぼこ、ちくわ、いりこ、さかな、塩など海の幸をお土産に大満足のバスハイクでした。

盛りだくさんのバスハイク。

毛利邸庭園の松葉